



高等部だより

地域とむすぶ！1学期

保護者の皆様には、高等部教育に御理解・御協力いただきありがとうございます。

新しい校舎の中での高等部の生徒たちは、気持ち新たに「やまぶき」の生徒として、毎日自分をみがき、友だちや地域とむすびながら学びを進めてきた1学期でした。

「みがく」学習として、どの生徒も一番頑張っていたのはやはり「作業学習」ではないでしょうか。地域の様々な場所で少し緊張しながら頑張った清掃活動、そして、土づくりからスタートした農園芸、3年生として「貢献」を意識しながら製作に打ち込んだ「木工」。それぞれの作業種で学びを「きりひらき」、働く力をつけることができました。

明日から夏休みが始まります。1学期の復習やささまざまな工夫を凝らした保護者とともにチャレンジする宿題を出しています。2・3年生に関しては、iPadを持ち帰りますので、家庭生活の充実につなげていただけたらと思います。

まだまだ新型コロナウイルス感染症の拡大が予断を許さない状況ではありますが、感染症対策を講じながら、充実した夏休みをお過ごしください。

高等部総括主事 小林利恵子



高等部集会「やまぶ杯」開催

みらいデザイン・くらしデザイン合同で、チームを編制してポッチャで競い合い、楽しみました。

見事優勝したEチーム。やまぶ杯に賞状をもらい、勝利のガッツポーズです！！



茨城県立土浦支援学校「はじめましての会」



6月24日（金）姉妹校協定を結んでいる茨城県立土浦特別支援学校と「はじめましての会」を行いました。生徒会本部の生徒が中心となって進行を務め、1クラスずつ前に出て、クラス紹介を行ったり、くらしデザインコースの生徒が農園芸の野菜や木工の製品を紹介したりする等して交流することができました。ご当地クイズでは、「土浦特別支援学校マスコットキャラクター『どよーん』の名前の由来は？」「日本一の物は？」等の3択クイズに真剣に考えて答える姿や、土浦特別支援学校の紹介動画に興味津々な様子で視聴する姿がありました。

2学期には、土浦特別支援学校の生徒が本校に直接、修学旅行で来てくれて交流を行ったり、作業学習の作業製品を交換したりする等の計画を考えており、これからの交流がとても楽しみです！

『ふれあい・心のステーション』のお知らせ

先日、案内を配布させていただきました「ふれあい・心のステーション」ですが、9月14・15日の2日間行われます。3年ぶりの開催となる本事業ですが、本校は、2日目の15日（木）に高等部3年生が参加する予定です。今年度、新設された学校ということで、本校教育や取組について知っていただけるように学校紹介を行う予定です。府立の特別支援学校の生徒が製品販売等を行っていますので、ぜひ御来場ください。